

学習目標（「身に付けたい力」）

実践的、体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。

○は学習する単元 ・は身に付けたい力

| 学年 | 第7学年 | 第8学年 | 第9学年 |
|-------------|--|--|--|
| 時数 | 年間 35 時間 | 年間 35 時間 | 年間 17.5 時間 |
| 1 学 期 | <p>A ガイダンス</p> <p>○自分と家族の生活を見つめよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分と家族の生活を振り返り、課題を見つけ、自分や家族が気持ちよく生活するためにできることを考えることができる。 <p>C 衣生活と自立</p> <p>○衣生活と自立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣服の働きや目的に応じて衣服を着用することの意義を理解することができる。 ・TPO を踏まえながら、個性を生かしたコーディネートを考えることができる。 ・衣服計画を立て、必要な衣服を選択することができる。 ・洗濯機を用いた洗濯、アイロンかけ、ほころび直し・スナップ付けを行い、衣服の手入れをすることができる。 | <p>B 食生活と自立</p> <p>○食生活と自立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事の役割について理解することができる。 ・自身の食生活を振り返り、課題を見付け、その改善方法を考えることができる。 ・栄養素の種類と働きについて理解することができる。 ・中学生の時期に必要な栄養の特徴を理解することができる。 ・身近な食品を6つの食品群に分類することができる。 ・必要な栄養素を満たす1日分の献立を考えることができる。 ・生鮮食品と加工食品の特徴を理解し、身近な食品の品質を見分けることができる。 ・食中毒の防止するために、食品の適切な保存方法を工夫することができる。 | <p>A 家族・家庭と子どもの成長</p> <p>○家族・家庭と地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分と家族の生活を振り返り、自分の役割について考えることができる。 ・中学生としての自立について理解できる。 ・家庭生活と地域との関わりについて理解できる。 <p>○幼児の生活と家族</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児の心身の発達の特徴について理解できる。 ・幼児の生活習慣の特徴について理解できる。 ・幼児にとっての遊びの意義について理解できる。 |
| 2 学 期 | <p>C 衣生活と自立</p> <p>○生活を豊かにするために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被服実習を通して、 <ol style="list-style-type: none"> ① 裁縫ミシンを使って基礎的・基本的な縫い方を身に付けることができる。 ② ミシンの適切で安全な扱いを身に付けることができる。 ③ 裁縫道具の適切で安全な扱い方を身に付けることができる。 | <p>B 食生活と自立</p> <p>○調理と食文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品の調理上の性質を知り、適切に調理できる。 | <p>A 家族・家庭と子どもの成長</p> <p>○幼児の生活と家族</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児の心身の発達に応じて絵本を工夫して製作することができる。 ・幼児の発達に応じた食生活・衣生活について理解できる。 ・幼児向けのおやつを作ることができる。 |

| | | | |
|-------------|--|--|--|
| 3 学 期 | C 住生活と自立 ○住生活と自立 ・住まいの役割と住まい方について理解できる。 ・日本の伝統的な住まい方について調べ、まとめることができる。 ・住まいにおける事故を防止するための対策を考え、安全な住まい方をする事ができる。 ・災害に備えた住まい方を理解することができる。 ・健康で心地よく住もうための室内条件について考えることができる。 | D 身近な消費生活と環境 ○私たちの消費生活と環境 ・契約について理解できる。 ・さまざまな販売方法と支払方法の特徴について理解できる。 ・商品を適切に選択、購入、活用することができる。 ・消費者トラブルの事例とその解決方法が理解できる。 ・消費者を守る法律や相談機関について理解できる。 ・消費者の権利と責任について理解できる。 ・環境に配慮した生活を工夫することができる。 | A 家族・家庭と子どもの成長 ○幼児の生活と家族 ・子供を育てる環境としての家族の役割を理解できる。 3年間の家庭科で学習したことのまとめ |
|-------------|--|--|--|

評価の観点と評価内容の予定

| 観点 | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|------|-------------------------------------|---------------------------|---|
| 主 な 評 価 方 法 と 内 容 | 第7学年 | ○ 定期考査 ○ 授業プリント ○ 布を使った製作物の実習 | ○ 授業プリント ○ 布を使った製作物の実習 | ○ 授業への取り組みの様子 ○ 小テスト ○ 学習用具の忘れ物 ○ 授業プリント ○ 提出物 ○ 布を使った製作物の実習 |
| | 第8学年 | ○ 定期考査 ○ 授業プリント ○ 調理実習 | ○ 授業プリント ○ 調理実習 | ○ 授業への取り組みの様子 ○ 小テスト ○ 学習用具の忘れ物 ○ 授業プリント ○ 提出物 ○ 調理実習 |
| | 第9学年 | ○ 定期考査 ○ 授業プリント ○ 絵本製作 | ○ 授業プリント ○ 絵本製作 | ○ 授業への取り組みの様子 ○ 小テスト ○ 学習用具の忘れ物 ○ 授業プリント ○ 提出物 ○ 絵本製作 |

★評価・評定は技術分野との合算